

ほけんだより 12月号

令和4年11月29日
社会福祉法人国立保育会
国立ひまわり保育園

早いもので、今年もあと一か月となりました。忙しい年の瀬ですが、新型コロナ陽性者の増加に加え、下痢や嘔吐、インフルエンザなどの感染症が流行するのもこの時期です。園では、こまめな手洗いや換気を行い、感染予防対策に努めていきます。ご家庭でも、お子様とご家族の体調管理に対し、十分な配慮をお願いいたします。

新型コロナとインフルエンザは見分けられる？

今年の冬は新型コロナウイルス感染症（以下：コロナ）とインフルエンザ（以下：インフル）の同時流行に注意が必要です。一足先にインフルが流行した南半球でも、今シーズンの感染者数はコロナ以前の水準に戻りました。では、コロナとインフルは見分けられるのでしょうか？

【新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスの特徴について】

	新型コロナウイルス感染症	インフルエンザ
原因ウイルス	新型コロナウイルス	インフルエンザウイルス
潜伏期間	1～14日間	2～5日間
感染経路	飛沫・接触	飛沫・接触
主な症状	発熱・筋肉痛・倦怠感・咳・痰 鼻水・咽頭痛・味覚臭覚障害など	高熱・関節痛・筋肉痛・咳 鼻水・咽頭痛など
検査方法	抗原検査・PCR検査	抗原検査
治療法	症状を和らげる対症療法	抗インフルエンザ薬

現在のオミクロン株によるコロナの症状は、咽頭痛や鼻水の頻度が高く、嗅覚異常・味覚異常の症状が少なくなっています。発熱、頭痛、関節痛・筋肉痛といった全身症状も共通しています。結果として、現在のコロナウイルスはインフルエンザの症状に酷似しています。つまり症状だけでコロナとインフルを区別するのは非常に困難です。したがって、診断のためには検査に頼らざるを得ません。

上記症状があれば、無理はせず医師の指示を仰ぎ、体をしっかり休めましょう。

流行を抑えるためには、新型コロナウイルス対策として実践してきた、基本的な感染症予防対策と、手洗い・換気に加え、3密の回避や咳エチケットが有効です。

◎新型コロナウイルス感染症にかかってしまったら・・・まずは園へご連絡をお願いいたします。医師の指示に従い、決められた期間の自宅療養をお願いします。

◎インフルエンザになってしまったら・・・罹患した際には、園へご連絡をお願いいたします。医師の診断を受け「発症後5日を経過し、かつ、解熱後3日を経過するまでは登園停止」となります。場合によっては、指定書類に記入をお願いすることがあります。

【11月の感染症】

・4歳児クラス…とびひ1名

※診断名はつきませんが、2歳児クラスを中心に、下痢や嘔吐の症状が多く見られました。

※発熱や、鼻水、咳の症状があるお子様も多く見られます。



【12月の保健行事】

8日(木)0歳児健診9:30～

12日(月)0、1歳児身体測定

13日(火)2歳児身体測定

14日(水)3、4、5歳児身体測定

※身体測定の際に頭しらみ検査も実施予定です。

